

令和2年度事業実施報告書

檜山地域における中小企業在職者及び求職者に対する各種の職業教育訓練の実施とこれを行う事業主等に対して施設・設備の提供を行うとともに、地域住民の能力開発と自己啓発を主体とした人材育成・研修事業を実施しました。

2年度の施設利用総延人員は 4,713名（延べ人数）と前年比 3,417名の減となったものです。

施設利用の内訳は、職業訓練、住民講座、施設貸与等のいわゆる管理棟利用が、4,217名で前年比 2,566名の減となりました。

個別にみますと職業訓練では、フォークリフト、玉掛け、車両系整地の技術講習の受講者が前年比で 55名の減となっています。定員に満たなく、やむなく中止になった講習等が何件ありました。

また、施設貸与利用者は前年比で 2,410名の減であり、スポーツ少年団の冬期利用日数の減と利用しているスポーツ団体の団員数の減少が影響しているものです。しかし、何と云っても全国的に蔓延している「新型コロナウイルス感染症拡大」防止のため、4月中の施設使用休止の影響も少なくありませんでした。更に、全道的にも学校休業や施設利用の自粛及び制限があるなど、人的移動が困難を極めたことは、施設を管理している協会にとって大きな痛手となったことは紛れもない事実であります。また、道立函館高等技術専門学院からの受託事業である機動職業訓練は、申し込みが少なく実施できなかったことも減少の要因となっています。

一方、研修宿泊施設の利用についてですが、496名（延べ人数）で前年比 851名の減少となりました。その要因は、施設利用者の減少でも述べたとおり、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、学校休業、また各種スポーツ大会の中止に伴いスポーツ合宿等の制限、追分全国大会などの観光イベントの中止などが利用者の減の要因となっています。利用者の内訳は、学校行事、スポーツ団体の利用が 98%、観光の利用（追分関連含む）が 0%、その他が 2%となっています。

今後は、アフターコロナを見据えた事業に取り組み、人材育成拠点施設としての使命に鑑み、一人でも多くの皆様が活用できるよう各種事業の推進を図ってまいります。

1. 会務に関する事業

会議名	開催年月日	場所	主要内容
通常総会	令和2年5月29日	人材開発センター	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度事業報告及び決算認定 令和2年度公益的支出計画実施報告 令和3年度事業計画及び収支予算 役員を選任 他
第1回理事会	令和2年4月28日	//	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度事業報告及び決算認定 令和2年度公益的支出計画実施報告 会長等執行理事の業務執行の状況報告 役員候補者 ・総会日程の調整 他
第2回理事会	令和2年5月29日	//	<ul style="list-style-type: none"> 役員を選任
第3回理事会	令和2年10月29日	//	<ul style="list-style-type: none"> 運営協会会員の入退会 令和2元年度事業実施状況・予算執行状況 会長等執行理事の業務執行の状況報告 他
第4回理事会	令和3年3月26日	//	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業計画及び収支予算 他

2. 関係機関並びに諸団体との連携

会議名	開催年月日	場所	主要内容	備考
全道地域人材開発センター連絡協議会所長会議	令和2年6月25日	札幌市	<ul style="list-style-type: none"> 2年度北海道人材育成課事業計画説明 2年度各センターの事業執行状況等意見交換 他 	新型コロナ関連で中止
全道地域人材開発センター連絡協議会	令和2年9月23日	札幌市	<ul style="list-style-type: none"> 関係道議への事業要請・意見交換会他（各センター会長・関係道議） 	新型コロナ関連で中止
知事要請	令和2年12月1日	札幌市	<ul style="list-style-type: none"> 2年度道補助金の確保要請（各センター会長・関係道議） 	新型コロナ関連で懇談会は中止 要望書のみ提出

※関係機関並びに諸団体との会議はすべて新型コロナウイルス感染症拡大により中止。